2025年10月2日

各　位

会　社　名　Ｈｅａｒｔｓｅｅｄ株式会社
代表者名　代表取締役社長　福田　恵一
（コード番号：２１９Ａ 東証グロース市場）
問合せ先　取締役ＣＦＯ　高野　六月
TEL：03-6665-8068（IR担当）

ノボノルディスク・エーエスとの提携関係の解消に関する追加コメント（３）

９月30日付「ノボノルディスク・エーエスとの提携関係の解消に関する追加コメント」にて投資家のみなさまへのＨｅａｒｔｓｅｅｄ株式会社（以下、「当社」）による補足のご説明を、また10月１日付「ノボノルディスク・エーエスとの提携関係の解消に関する追加コメント（２）」にて、９月30日付で頂きました主な追加ご質問に対する当社の回答もしくは見解を記載しておりましたが、10月１日付で頂きました主な追加ご質問に対する当社の回答もしくは見解を、下記の通りご報告申し上げます。

記

＜株価下落について＞

Ｑ１	株価の大幅な下落があるので、治験データを公表することはできないのか？９月の心臓病学会でLAPiS試験の６、７、８例目の発表が治験施設の先生から報告されたと聞いたが、残りの高用量の２例のデータを出すように働きかけができないのか？
Ａ１	未だ発表されていない高用量２例の投与は異なる施設で実施されており、治験施設として学会で症例報告をご発表いただくかどうかは、その施設の先生方のお考えによること、また学会での発表演題登録は、学会の数カ月前に終了することが一般的でありもう少しお時間を頂戴する必要がありますことご理解賜れれば幸いです。今後、学会において、速報値として治験施設様から発表があるなどで、弊社が対外的に公表可能な状態となりましたら、速やかに株式市場の皆様に共有を図ってまいります。

＜海外戦略・パートナーリングについて＞

Ｑ２	今後、パートナーリングを含めた海外戦略を検討していくとのことであったが、前提として、当社は海外でどのような認知度があるのか？
Ａ２	当社とノボノルディスク・エーエスとの提携発表時には、細胞治療領域における大きな契約の一つとして、海外メディアでも数多く取り上げられており、それ以降の進捗や今回の契約解消についても、複数の海外メディアによる記事を確認していることから、海外での一定の認知度があると認識しております。循環器・心不全領域や細胞治療・再生医療に関する学会や企業イベントにおいては、心不全に対する細胞治療・再生医療で治験に入っていて良好なデータが出ている企業やグループは稀であるため、領域のトップランナーとして福田社長や常勤取締役は、頻繁に招聘されております。

Ｑ３	ノボノルディスク・エーエスに変わる海外パートナーの候補はいないのか？過去のインタビュー記事においても、複数の大手企業の中からノボノルディスク・エーエスと提携したとあり、他の企業と交渉開始することは、できるのではないか？投資家が疑心暗鬼にならないように、交渉相手先や進捗を説明して欲しい。
Ａ３	過去に複数の企業と初期的な面談を行った実績がありますが、それらの企業を含む大手製薬

企業の経営戦略や経済環境は変化していることから、現時点で具体的な交渉相手先候補を申し上げる段階にはありません。
ディールの実現にはデューデリジェンスや交渉に一定の時間を要します。自社で海外進出するかそれともパートナーリングを進めるか、パートナーリングの場合は最適な経済条件や役割分担などの交渉プランを、腰を据えて慎重に検討していく方が結果的により大きな企業価値の創出につながると考えております。
投資家様が不安に思われるのは理解しておりますが、交渉相手先や進捗を公開することは、交渉上良い結果を生まないと考えますため、経過・進捗のご説明は控えさせていただきます。

Ｑ４　ノボノルディスク・エーエスが契約を解除したのは、同社が糖尿病及び肥満領域に集中するための事業再構築があったためだという点は理解しているが、なぜ今解除したのか？

Ａ４　直近の同社に関連する報道を見るに、株式市場からのノボノルディスク・エーエスに対する事業再構築に関するプレッシャーが、想像以上に大きかった可能性があると推測しております。当社においても、戦略的なシフトのために契約を解除したという、一方的な説明しか受けておりません。

以上